

和の光

宝塚市立西谷中学校



未見の我

校長 筒井 啓介

西谷中の皆さんに一つの詩を紹介します。

「はきだめに えんどう豆咲き 泥地から 蓮の花が育つ
人皆に美しくしき種子(たね)あり 明日何が咲くか」

(詩集「一人のために」より)

この詩は安積得也という詩人の「明日」という作品です。詩人ですが、安積さんは官僚や県知事、社会評論家、大学の先生と、多方面で活躍をしてきました。また、明治に生まれ、大正、昭和、平成と激動の時代を生き抜いた人です。そのような人生経験から生まれたのがこの詩「明日」です。

人は誰にでも自分自身も気づいていない優れた資質・能力をたくさん秘めており、自分の可能性を信じて努力し続けていってほしいという願いを込めた詩です。(この事を安積先生は「未見の我」と呼んでいます。)

皆さんは自分の良さや可能性について考えたことがありますか。勉強ができない、人前で上手く話せない、スポーツが苦手などと思い悩んだこともあるでしょう。何でもできる人を羨ましく思うこともあると思います。

しかし、自分自身をよく見つめてください。あなたにしかない良さが必ずあります。人は皆そのように生まれてきています。自分の良さを認めないで、誰が認めてくれるというのですか。今日から自分の奥底に秘められた良さや可能性を信じてみましょう。同時に人の良さにも目を向けてみましょう。そうすることで自分も豊かになり、より良い人間関係が築けると思います。

安積さんは「明日何が咲くか」とも言っています。一人一人の良さや可能性の花は、一つとして同じ形や色のものはなく、花開く時期も異なります。しかし、必ず咲くのです。自分を信じて開花する日を楽しみにしてください。私も皆さんがどのような花を咲かせるのか楽しみにしています。

■活躍する西谷中生（宝塚市立中学校技術・家庭科作品展）

夏休みの自由課題で、ものづくりやレポートに取り組んだ生徒がいます。本校から5名の生徒の作品が宝塚市立中学校技術・家庭科作品展に出品され、表彰を受けましたので紹介させていただきます。どの作品も豊かな発想で個性が表れています。なお、表彰状は10月の生徒朝礼で渡すようにします。

- 1年生 Aさん 作品「キッチンの物置」
- 1年生 Bさん 作品「表札」
- 2年生 Cさん「ダンボールブガッティ」
- 1年生 Dさん「Treasure Box」
- 1年生 Eさん「キャップでカラフルしおり」

表彰状（省略）

Aさん「キッチンの物置」

表彰状（省略）

Bさん「表札」



宝塚市立教育総合センターにて



作品展示の様子

表彰状（省略）

Cさん「ダンボールブガッティ」

表彰状（省略）

Dさん「Treasure Box」

表彰状（省略）

Eさん「キャップでカラフルしおり」

■校外学習に行ってきました（1年生）

1年生が王子動物園の見学とわくわくオーケストラ（兵庫県立芸術文化センターで行われる兵庫県の学校行事で、クラシック音楽の指揮者である佐渡裕氏が主催しており、兵庫県内の全公立中学校の1年生（私立中学校は希望校）を対象としています。オーケストラに触れる機会を提供し、子どもたちの豊かな感性や創造力を育むことを目的としています。）に行ってきました。

その様子を写真で紹介させていただきます。（9月26日）



王子動物園にて記念撮影



校外学習 午前中の様子（王子動物園見学）